

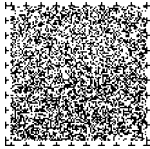
ごあんない



国立障害者リハビリテーションセンター

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地 TEL 04-2995-3100(代) FAX 04-2995-3102
ホームページアドレス <http://www.rehab.go.jp/> Eメールアドレス kikakuka@mhlw.go.jp

設置の目的・事業の内容



本センターは、我が国の障害のある方々の自立及び社会参加を支援するため、医療から職業訓練まで一貫した体系の下で、障害者の生活機能全体の維持・回復のための先進的・総合的な保健・医療・福祉サービスを提供するとともに、リハビリテーション技術・福祉機器の研究開発、リハビリテーション専門職の人材育成等、障害者リハビリテーションの中核機関としての先導的役割を担っています。

また、国の施設等機関として、科学的根拠に基づく医療・福祉施策の推進に貢献するため、障害に関する臨床データ等の情報の評価・分析を行い、各部門が一体となって利用者主体のサービス提供、時代の科学を動員した障害研究、機能的制限の軽減・能力開発の実践・研究、成果の発信に取り組むことを通じて、次代を拓くセンターの実現に努めています。

■事業の概要

●リハビリテーション医療の提供

病院では、障害のある方々や障害を持つおそれのある方々を対象に診断・治療と医学的リハビリテーションを提供しています。

●障害福祉サービスの提供

自立支援局では、障害者支援施設として、障害のある方々の障害について理解し、個別のニーズに応える障害福祉サービスを提供しています。

●支援技術・支援機器・支援システムの研究開発

研究所では、障害のある方々の自立と社会参加、生活の質の向上を促進するため、支援技術・支援機器・支援システムに関する研究を行っています。

●リハビリテーションに関する専門職の人材育成

学院では、障害関係分野で必要とされる専門職の養成や障害のある方々のリハビリテーションに従事している専門職の研修を行っています。

●障害者の健康増進推進、運動医科学支援

病院では、障害のある方々の健康づくりの支援を行うとともに、障害者アスリートに対するドーピング防止に関する服薬相談等専門的な医科学支援などを行っています。

●リハビリテーションに関する情報収集及び提供

国内外の障害のある方々のリハビリテーションに関する情報収集、情報発信を行っています。

●リハビリテーションに関する国際協力

WHO事業への協力及び海外の関係機関との連携、交流を行うとともに、センターが有するリハビリテーション技術を活用して、発展途上国に対する支援などを行っています。

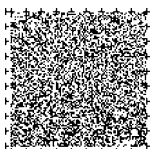
センターのロゴ センターのロゴは、国際障害者年を記念し、利用者・職員から募集した作品の中から選定されたものです。このロゴは、



1. リハビリテーションセンターを包む、リハビリに対する強い意欲・意思・たゆまざる努力、そして友情と信頼。
2. リハビリテーションセンターを出発点として、未来にまた広く社会各方面に向って伸びようとする利用者・職員の姿。
3. 手話の指、点字を読む指、職業、職能、理療に励む力強い5本の手指。

をイメージ化したものです。

(制作者 住田律夫) (1981年10月制定)



障害のある方々の保健・医療・福祉の次代を拓く 国立障害者リハビリテーションセンター

